

災害と生物多様性

— 災害から学ぶ、私たちの社会と未来 —

2011年7月10日(日)

千葉大学 西千葉キャンパス 文学部棟
2階 203号室 10:30~17:00



●はじめに・被災地の映像 「さまざまな復興への参加を目指して」

堂本暁子 (前千葉県知事・生物多様性JAPAN)

●基調講演 「災害と生物多様性 - 東日本大震災から学ぶこと -」

岩槻邦男 (兵庫県立人と自然の博物館館長・生物多様性JAPAN)

・講演 元禄・明治三陸・関東大震災の津波被害から考えること(北原糸子),

海の生態系異変(大越健嗣), 災害と動物-ペット・家畜の救助と野生化(植松一良)

・ディスカッション 里山里海の被災と復興(金親博榮), 標本レスキュー・過去を未来へ(西田治文)

・音楽 絆, Save the Earth Save the Future (松尾貴臣) ・総合討論 ・まとめと提言

主催 生物多様性JAPAN

後援 千葉県・自然史学会連合・千葉県生物学会

協力 環境省・千葉県立中央博物館

緊急・公開フォーラム「災害と生物多様性」

— 災害から学ぶ、私たちの社会と未来 —

2011年7月10日（日）千葉大学西千葉キャンパス 文学部203号室 10:30～17:00

今年3月の東日本大震災では、地震、津波、原発事故により多くの人々に甚大な災害が生じ、そのくらしや産業を支えてきた生物多様性にも大きな影響を与えています。この災害の実態や影響を適切にとらえ、被災地の復旧、復興へのさまざまな参加、そして生物多様性ゆたかな持続可能な新たな社会への取組などについて、多くの方々との意見・情報交換の場を設けたいとおもいます。

総合司会 小西由希子（ちば環境情報センター代表）

- はじめに・被災地の映像「さまざまな復興への参加を目指して」
講演司会 堂本暁子（前千葉県知事・生物多様性JAPAN）
- 基調講演「災害と生物多様性 — 東日本大震災から学ぶこと —」
岩槻邦男（兵庫県立人と自然の博物館館長・生物多様性JAPAN）
- 講演1「元禄・明治三陸・関東大震災の津波被害から考えること」
北原糸子（立命館大学歴史防災都市研究センター教授）
- 講演2「海の生態系異変」
大越健嗣（東邦大学理学部教授）
- 講演3「災害と動物、ペット・家畜の救助と野生化」
植松一良（野生動物救護獣医師協会）
- ディスカッション1「里山里海の被災と復興」
進行 金親博榮（里山シンポジウム実行委員会代表）
 - ・「いま福島、林業の現場で」 渡辺一夫（ふくしま中央森林組合代表理事組合長）
 - ・「津波と森林、千葉のケース」 竹内 進（千葉県森林インストラクター会会長）
 - ・「銚子のホエールズウォッチングと津波」 宮内幸雄（銚子海洋研究所所長）
 - ・「災害復興と里山里海再生」 中村俊彦（千葉県立中央博物館・生物多様性センター）
- ディスカッション2「標本レスキュー，過去を未来へ」
進行 西田治文（中央大学理工学部教授・生物多様性JAPAN）
 - ・「聞け、被災海藻標本の声」 吉崎 誠（東邦大学名誉教授）
 - ・「植物標本，塩分とのたたかい」 布施静香（兵庫県立人と自然の博物館）
 - ・「昆虫標本の救済，学芸員ネットワークの果たした役割」 齊藤明子（千葉県立中央博物館）
 - ・「地域で伝える地域の自然」 手塚幸夫（夷隅郡市自然を守る会）
- 総合討論 進行 西田治文
指名発言
 - ・「災害と生物多様性 - ジェンダー -」 堂本暁子
 - ・「WWF-Jのとりのくみ」 岡安直比（WWFジャパン）
 - ・「環境省のとりのくみ」 鳥居敏男（環境省生物多様性地球戦略企画室）
- 音楽「絆， Save the Earth Save the Future ～今、僕らにできること～」 松尾貴臣（こころざし音楽工房）
- まとめと提言 岩槻邦男・堂本暁子

